



SSKP つくしんぼの会報誌

つくつく通信
No.57

つくしんぼはハンディのある子どもたちの放課後活動のスペースです

編集～「フリースペースつくしんぼ」 東京都町田市小川1511 TEL/FAX 042(796)8468

つくしんぼって、どんなところ？

「つくしんぼって、障害児が放課後に遊べる場所ってことはわかるんだけど、具体的にどんな活動をしている？」という質問をよく受けます。

そう言われると、なかなかうまく答えることが出来ません。毎日毎日来るメンバーもやって来る時間も違うからです。また、火曜日には絵画造形の先生が、水曜日にはリトミックの先生がいらしてくれます。本の読み聞かせをしてくれるボランティアの方もときどきいらしてくれます。要するに毎日がまったくのバラバラなのです。

共通点はただ一つ、それは「遊びの場所」であるという点です。療育っていう意識はありません。そういう専門的な技術をもつ職員もいません。まあ、むずかしく考えることなく、なんとなくやってるんです。

【ある日のつくしんぼの1日】

1:00PM 開始～職員が、子どもたちが来るまでの間、その日の活動の準備をしています。この日は「スタンプ遊び」に使うスタンプを大根で作っていました。

1:30PM たいま～一番のりはユウキくん。この日はお母さんがつくしんぼまで送ってこれないので、つくしんぼ号で学校より直行です。

3:30PM スタンプ遊び～今日の参加予定の子どもたちが揃ったところで、スタンプ遊びの始まりです。子どもたちがペタペタと楽しそう。

4:00PM 自由遊び～お絵描きをしたり、ビデオを見たり。つくしんぼの庭でおにごっこをしている子どももいます。

4:30PM おやつ～職員と子どもたちで準備。テーブルを囲んで「いただきまーす」この

日は市販のお菓子でしたが、子どもたちが作ることもあります。

PM4:50 お帰りの会～『明日があるさ』のBGMが流れると会の始まりです。「おもしろかった、おもしろかったー」とお帰りの歌を唄います。

PM5:00 さようなら～おかあさんがお迎えにきて「また明日ね」

(解説)

つくしんぼ号……保護者の方の都合が悪い時、学校まで迎えに行く時もあります。青色のステップワゴンがつくしんぼ号です。この車で外出する時もあります。

参加予定の子どもたち……一般の学童保育とは異なって、毎週、参加予定表を提出して頂いて活動をしています。小学校高学年や中学生のお子さんもいるので、学校の下校時刻によってはつくしんぼに来れません。

冬休みの活動はどんな事をしたの?

12月25日 クリスマス会～スマイルさんという他のグループと合同で、町田市民フォーラムの調理室で行われました。

12月26日 おでかけ～三ツ又冒険遊び場たぬき山へでかけました。

12月27日 すみれプール&外食～この日は午前活動でプール、終了後は昼食を皆で食

べて解散となりました。

12月29日～1月6日 つくしんぼ冬休み

(解説)

午前活動……春休み、夏休み、冬休み中の活動時間も、学校のある日同様、午後1時開始を基本としますが、活動内容によっては午前からという日もあります。



キッズタイム第4弾は、チカちゃんです。お母さんに伺いました。

クリスマス、お正月と子どもたちにとってプレゼント、お年玉、楽しいイベントですよね。チカは養護学校の4年生。知的にも運動面にも遅れがあり、言葉もたま～に「今さよならって聞こえたよネ」「おじゅじゅ(お水)って言うてるけどクレヨンが欲しいんでしょ」とほんの少しあるだけです。でも、得意技は愛嬌で、かわいがってもらえるコツを知っている様です。サンタさんからのプレゼントのお人形をうれしそうに抱っこしたりサラサラの髪感触にうっとりしてかわいがっています。トイレに行く時に、「ぼぼちゃん(お人形)待ってね」とイスに座らせておくと、トイレから出るとまっしぐらにぼぼちゃんのもとへ向かう。夕食の時にダンスの上ののせておくと何回も後ろを向いて確かめ、おなかがいっぱいになるとダンスの前に立ち手を伸ばして取ってのポーズ。「お願いは?」と言うと手をパチパチとする。ありがとうの言葉はいえなくてもサンタさんはきっと大満足のことでしょう。

家では食べないメニューも学校やつくしんぼでなら、パクパク食べるし、歩きたくないとストライキをおこす歩行も大好きな

お友達や先生と一緒にだと足取り良く坂道だってへっちゃら。冬休みにつくしんぼでプールに連れて行ってもらった帰りにラーメンを一人前ペロリと食べたらしいのですが、家だとラーメンの上のほうれん草とスープしか食べず、ギョウザの追加となるのに……。音楽の大好きなチカはどんなに機嫌が悪くても音楽の先生の顔を見ると急に笑顔となり別人の様に御機嫌。そしてさようならの御挨拶となると手を口に入れ悲しそうに泣き、別れを惜しむ。

週に一度机の上での勉強に行っていますが一時間きちんと、わかっているかの様に座っている。先生からの指示はきつと言葉を理解しているのではなく顔を見て、言葉はわるいけど、顔色をうかがってのやりとりの様。やりたくない事は「今そんな気分じゃないのよ」とサラリとそっぽを向く時と笑ってごまかす時とあり、そろそろマジメにやらないといけなさそうだとばかりに積極的にやる時もある。

やっぱり女は愛嬌。チカはこれからもまわりからのたくさん愛情を受け上手に世の中渡ってゆくのだろうな。今日も最高の笑顔でオハヨーと元気一杯です。



あいがとらごさいました。

セントラル警備保障様

昨年のクリスマスはキラキラのつくしんぼでした。玄関前の大きな3本の木に、赤、青、金色のイルミネーション。建ってから50年近く経つ古い木造の家屋が、日が暮れるにつれてピカピカのニューハウス。(というのはさすがに大袈裟だけど)

セントラル警備保障様、ありがとうございました。

馬主協会様

数年前より、雨が降るとポタリポタリと雫が……。冷蔵庫の上から、廊下の上から、はては電気ブレーカーの上の天井からも。これは危険だということで、つくしんぼの屋根を補修することとなりました。今までには雨漏り対策で、屋根の上には黄色いビニールシートがかぶさっていたのですが、今は赤いトタン屋根です。きれいです。そして雨が降っても漏れません。

馬主協会様ありがとうございました。



『ささえあう関係をめざして』(2)

つくしんぼ内での会話より

母親 K 「昨日の日曜日、息子と町田のデパートに出かけたのだけれど、途中で私がトイレに行きたくなくて困ってしまった。彼と出かける前は水分を控えているのだけれど。その日は彼をトイレ前の階段に座らせ待たせてみた。でも、やはり、彼はいなくなりました。彼が見つかったから、そのデパートの別の階に車椅子用のトイレがあることに気がついた。そこならば性別の違う親子が一緒に入っても大丈夫。しかし、どこにでも車椅子用トイレがあるわけではない」

職員 A 「同じ思いをしているお母さんが、他にもいるのでは。ボランティアを募って町田駅周辺の母子で入れるトイレマップを作るのもよいかも。それをきっかけにして

福祉に目がいくこともある」

職員 S 「そういうこと事に困っているとは知らなかった。知っていれば、お母さんが用をたす間子供を見ていてあげることも出来るのに」

職員 A 「デパートのサービスカウンターに、困った時に助けてもらえるか尋ねてみようか。そのこともマップに載せようか」

職員 S 「一般の人が、ハンディを持っている人の役にたちたいと思っても、声をかけてよいのかどうか躊躇する時がある。自動車の初心者わかばマークのように、『助けてください』ということがまわりの人にわかるといいのに……」

つくしんぼの中だけにとどまらず、皆がささえあうことができるかもしれない、そんなことを予感させるある日の会話でした。



つくつく通信の裏表紙



気がつけば花粉の舞い飛ぶ3月。前号の通信の発送が12月中旬頃だったので、なんと2ヶ月半ぶり。月刊発行だったものが、いつしか隔月となり、ついに季刊にまでペースダウンしてしまっております。ささえる会の皆様、すみませんです。m()m

さて、私事になりますが…あ、私、いちおうつくしんぼの代表をやっております…実は1~2月とつくしんぼの実践の現場より離れておりました。(経理関係と町作連の仕事はしていましたが……)

じゃあ何をしていたかって? うーん、小説を書いております。なんて書くと、「おいおい、いいオッサンが趣味の世界に没頭してるんじゃないよ」とか言われそう。ざーんねんでした。私はもともとプロの物書きですよーだ。

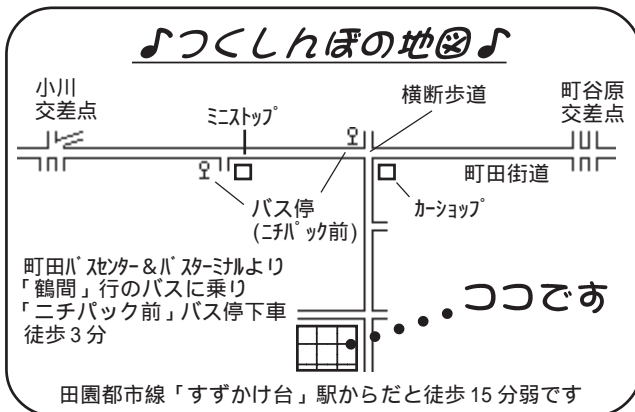
ここ3年程、つくしんぼ専業でやってきました。それでもいいかな、と思って、やってみました。でも、駄目でした。去年はいろんなトラブルもあり、精神的にまいってしまいました。経済的にも行き詰まってしまった。そりゃそうです。微々たるつくしんぼの補助金から給料貰ってるだけで一家4人が食っていけこないわけですし……。

で、現場復帰を決意し、以前のようにつくしんぼの代表職の仕事と物書きの仕事を兼業させて頂こうと思っております。

今年じゅうに出版まで持って行くつもりであります。まあ、直木賞は無理でしょうけど、それなりの評価を頂けるぐらいの自信はあります。

こんなこと何で書いたか? だって私、宣言しないと何もやらん奴だから。(^^)

さて、はたしてハツタリは現実のものとなるのであろうか? そいつは私にもわかりません。(^^);



「ポランティア」ご寄付ありがとうございました

福井様、小林様、高尾様、林様、川本様、飯田様、甘利様、池田様、勝村様、宇田川様、三砂様、今井様、長谷様、三箇山様、川崎様、樋田様、広瀬様、サイドバイサイド町田ポランティア様、株式会社すえひろ様、フリースペースフリーリー様、フリースペース宝島様

(12~2月)

「ささえる会」ご入会・ご更新ありがとうございました

橋本様、山本様、柏本様、鈴木様、井川様、佐藤様、山下様、曾輪様、西本様、大石様、小林様、つくし野伝道所様、桜井様、杉崎様、松田様、鈴木様

つくしんぼをささえる会 ご入会・ご更新のお願い

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子ども達の放課後活動の場として活動しています。96年5月に開所し、現在は補助金を頂いていますが、運営面で苦しいのが現状です。

もしよろしかったら「ささえる会」の会員になって頂けませんでしょうか。1口2000円をお願いしております。

会員の皆様には、この会報「つくつく通信」を送付させていただきます。よろしく願いできましたら幸いです。

郵便振替口座番号
00120-7-168283
加入者口座名称
フリースペースつくしんぼ